

岩手県立高田高等学校吹奏楽部 県大会直前公開リハーサルのご案内

日 時：令和8年7月31日(金)

13時開演（約10分間の予定）

会 場：陸前高田市民文化会館 奇跡の一本松ホール

演奏曲：無辜の祈り〈コンポーザーズ・カット・エディション〉

奇跡の一本松～再び海へ～ほんとうの幸福

作 曲：樽屋雅徳

入場無料、申し込み不要です。

曲目解説

2013年9月、東日本大震災から2年半が経とうとしていた東北を訪れました。実際に足を運んだことで、各地の景色を眺めては、どう言葉にしていかわからないほどの現実を目の当たりにし、東北の今を肌で感じた数日でした。そして、そんな中でも、少しずつ少しずつ前に進もうとしている町の方々に出会い、深く考えさせられました。東北で過ごしたこの数日間で現地の方から伺ったお話や、さらに強く芽生えた復興の願いの気持ちを込めて、曲は「奇跡の一本松」「再び海へ」「ほんとうの幸福」の3つの印象で書かせていただきました。人々の心の拠りどころである「奇跡の一本松」過去の度重なる津波から高田の町を守ってきた、約7万本と言われる高田松原もほとんどが流されてしまいましたが、その中で唯一耐え残ったのが「奇跡の一本松」です。海を見つめ佇み、何かを語りかけているかのように見える一本松の様子を表しています。「再び海へ」漁が再開され、再び船に乗り海へ出ていく漁師さん達の勇ましい様子を表しています。「ほんとうの幸福」巨大地震、大津波、原発事故、風評被害という未曾有の複合災害が起きて、まだ3年。心から笑顔になれる日が一日でも早く訪れますようにと祈る気持ちを込めました。『無辜』何も罪のない人々、街、ものが、深い傷を負い苦しい現実と戦いながらも、どうか少しでも早く癒されますように、明るい未来を願っています。（樽屋雅徳）

県大会本番は翌日の

令和8年8月1日(土)

会場はさくらホール（北上市交流センター）

高田高校らしい音楽を届けられるように精一杯演奏してきます！